

北海道

■北海道

医療法人 萬田記念病院
TEL.011-231-4032

東北

■青森県

弘前大学大学院医学研究科
内分泌代謝内科学講座
TEL.0172-39-5062

■秋田県

秋田大学大学院医学系研究科
内分泌・代謝・老年内科学
TEL.018-884-6769

■岩手県

西松園内科医院
TEL.019-662-1622

■山形県

済生会山形済生病院
TEL.023-682-1111

■宮城県

東北大学医学部 糖尿病代謝科
TEL.022-717-7611

■福島県

太田西ノ内病院 庶務課
TEL.024-925-1188

関東甲信越

■茨城県

医療法人健清会 那珂記念クリニック
TEL.029-353-2800

■群馬県

群馬大学医学部附属病院 内分泌糖尿病内科
TEL.027-220-7111（内8121）

■栃木県

獨協医科大学病院 内分泌代謝内科
TEL.0282-87-2150

■東京都

東京都糖尿病協会事務局
TEL.03-6892-2962

■千葉県

井上記念病院 栄養課
TEL.0436-62-4511

■埼玉県

自治医科大学附属さいたま医療センター
TEL.048-681-0526

■神奈川県

川崎市立川崎病院 糖尿病内科
TEL.080-8815-1234

■山梨県

山梨大学医学部 第三内科
TEL.055-273-9602

■長野県

長野県糖尿病協会事務局
TEL.0263-39-7060

■新潟県

新潟大学医歯学総合病院
血液・内分泌・代謝内科
TEL.025-368-9026

中部

■静岡県

静岡県立総合病院 栄養管理室
TEL.054-247-6134

■愛知県

愛知医科大学医学部 内科学講座糖尿病内科
TEL.0561-63-1682

■三重県

JCHO四日市羽津医療センター
TEL.059-331-2000

■岐阜県

岐阜大学医学部附属病院 糖尿病代謝内科
TEL.058-230-6378

■富山県

富山赤十字病院 医療社会事業部
TEL.076-433-8843

■石川県

早戸 武志 様方
TEL.0761-21-0965

■福井県

医療法人初生会福井中央クリニック 内科
TEL.0776-24-2410

近畿

■滋賀県

彦根市立病院 栄養科・栄養治療室
TEL.0749-22-6050

■京都府

京都府立医科大学附属病院
内分泌・免疫内科
TEL.070-5267-1929

■大阪府

大阪大学大学院医学系研究科
内分泌代謝内科学講座
TEL.06-6879-3743

■和歌山県

和歌山県立医科大学附属病院 第1内科医局
TEL.073-445-9436

■奈良県

奈良県立医科大学 糖尿病・内分泌内科学
TEL.0744-22-3051

■兵庫県

神戸大学大学院医学研究科内科学講座
糖尿病・内分泌内科学部門
TEL.078-382-5868

中国・四国

■岡山県

岡山大学医学部
腎・免疫・内分泌代謝内科学教室
TEL.086-235-7235

■広島県

広島大学病院 分子内科学 内分泌・糖尿病内科
TEL.082-257-5198

■鳥取県

住吉内科眼科クリニック
TEL.0859-24-1151

中国・四国

■島根県

松江赤十字病院 生活指導室
TEL.0852-24-2111

■山口県

山口大学医学部 第三内科
TEL.0836-22-2251

■香川県

よねいクリニック
TEL.0875-52-3800

■徳島県

徳島大学先端酵素学研究所
糖尿病臨床・研究開発センター
TEL.088-633-7587

■高知県

高知大学医学部
内分泌代謝・腎臓内科学（第二内科）
TEL.088-880-2343

■愛媛県

愛媛大学大学院医学系研究科 糖尿病内科
TEL.080-5667-2786

九州

■福岡県

九州大学医学部
病態機能内科学（第2内科）
TEL.092-631-0656

■大分県

大分大学医学部 看護学科
TEL.097-586-5089

■佐賀県

佐賀大学医学部 看護学科
TEL.0952-34-2546

■長崎県

長崎大学病院 第一内科
TEL.095-819-7261

■熊本県

熊本県総合保健センター 管理棟3階
TEL.096-365-5414

■宮崎県

平和台病院1階
TEL.0985-22-8015

■鹿児島県

鹿児島大学病院 糖尿病・内分泌内科
TEL.099-275-6436

■沖縄県

医療法人陽心会
TEL.098-886-6955



公益社団法人

日本糖尿病協会のご案内



つながりの輪が未来を変える

公式マスコットキャラクター 「マールくん」



unite for diabetes



公益社団法人

日本糖尿病協会
Japan Association for Diabetes Education and Care

日本糖尿病協会は、糖尿病の克服に邁進しています。



日本糖尿病協会へようこそ

日本糖尿病協会は、患者さん、医師・歯科医師、コメディカルスタッフ、市民・企業などで組織されている公益社団法人です。広く国民の健康増進に寄与することを理念に、糖尿病に関する正しい知識の普及啓発活動と合併症などの予防対策に力を注いでいます。

日本の糖尿病患者数は増加の一途をたどっており、糖尿病患者とその予備群は、およそ2000万人にまで達しています。また、世界的に見ても激増しており、2006年には国連が毎年11月14日を「世界糖尿病デー」と公式に認定し、世界が一致団結して糖尿病の予防と克服に向けて闘うことを呼びかけました。糖尿病で苦しむ患者さんを支援し、糖尿病の増加を食い止める。糖尿病治療先進国の団体と

して、世界に貢献する。当協会が果たすべき役割と使命は、ますます大きくなっています。

日本糖尿病協会の活動は、大きく4つに分かれています。一つ目は「糖尿病の予防と療養についての正しい知識の普及啓発」。健康な人が糖尿病にならないように、そして糖尿病患者さんが重症化しないように、さまざまな形で広く一般に啓発活動をしています。さらに、医療スタッフに向けた情報発信や資格制度などの整備により糖尿病治療の質の確保をはかり、患者さんがどこでも安心して治療を受けられる体制作りを目指しています。

二つ目は「患者や家族、広く予備群の方々への療養支援」患者さん同士とともに糖尿病と向き合うための活動を行う友の会や、小児糖尿病患者児を対

象としたサマーキャンプの支援、そして糖尿病療養に役立つオリジナルグッズの制作・発行などを行っています。

三つ目は「国民の糖尿病予防と健康増進のための調査研究」。患者さんや医療スタッフへのアンケート調査や、糖尿病治療薬の使用実態研究などを全国規模で実施し、患者さんによりよい医療を提供するための基盤づくりを行っています。

最後は「国際糖尿病連合の一員としての国際交流」。日本だけにとどまらず、各国の団体と協調し世界規模での糖尿病対策に取り組んでいます。

私たちは、糖尿病をもつ患者さんにどのような支援ができるのか、日本の糖尿病を撲滅するためには何をすべきか。そして世界の糖尿病対策のためには

何ができるのか。常に一步先を見据えて、皆さんと一緒に糖尿病の克服という課題に立ち向かっていきたいと考えています。ぜひ日本糖尿病協会に入会して、私たちの活動に力をお貸しください。



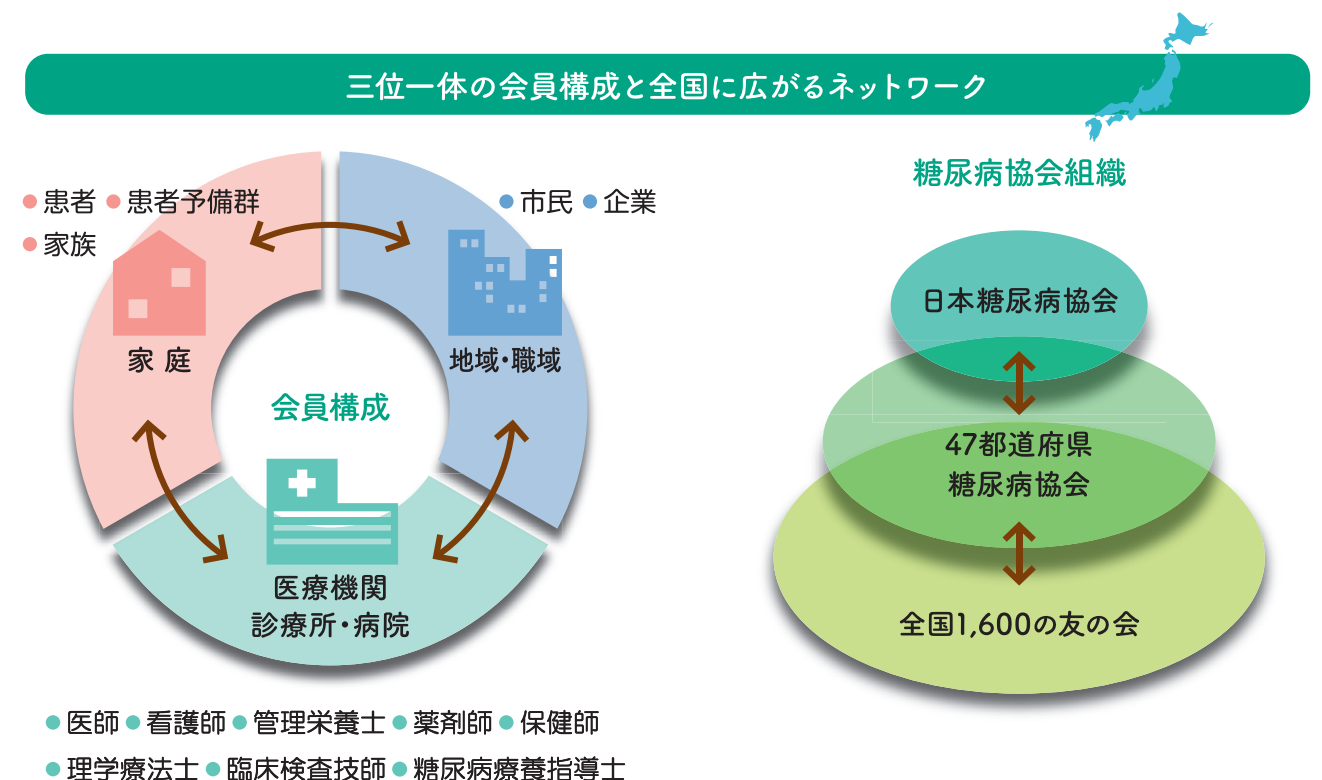
公益社団法人日本糖尿病協会

理事長 清野 裕

関西電力病院総長
京都大学名誉教授
アジア糖尿病学会（AASD）理事長

普及活動から国際交流まで幅広い活動を展開

日本糖尿病協会は、患者さんならびに一般国民への糖尿病に関する情報配信や療養指導、予防など重要な役割を果たす団体として4つの事業を中心に活動しております。



●医師 ●看護師 ●管理栄養士 ●薬剤師 ●保健師
●理学療法士 ●臨床検査技師 ●糖尿病療養指導士

入会すれば「育む」「役立つ」「つながる」…3つの特典

1 育む

糖尿病情報誌「さかえ」を毎月お届け 無料

「さかえ」は糖尿病の最新情報や食事療法を活用したクッキングレシピ、患者さんの体験談、医療スタッフの声など糖尿病のことが何でもわかる月刊誌です。



毎月15日発行
A4変形判 68ページ



2 役立つ

療養に役立つ「協会オリジナルグッズ」をご用意

検査や療養の記録を残す手帳や、旅先での事故等緊急時に役立つIDカードなど、日本糖尿病協会が開発したオリジナルグッズを差し上げています。



糖尿病連携手帳
検査結果や治療の経過、合併症などを記録します。



自己管理ノート
血糖自己測定(SMBG)の結果を記録します。



IDカード
低血糖昏睡や交通事故などの緊急時に、本人が糖尿病であることや連絡先が分かります。



英文カード
(Diabetic Data Book)
海外での事故、病気の際に現地で適切な治療を受けるため、海外渡航時に携帯します。ダウンロードして利用できます。

3 つながる

知識を深め実践するイベントを開催

講演会・体験学習・啓発活動等のイベントを開催しています。参加することで会員間の交流も深まります。

- ウォークラリー
TDJ (マラソンチーム)
- 小児糖尿病キャンプ
※全国の糖尿病をもつ小中高生が対象
- 医療者向け講習会
日本糖尿病療養指導学術集会
- 世界糖尿病デー (11月14日)
全国糖尿病週間 (11月)



糖尿病患者としての
あなたの知識・経験を人に伝える、
それも大きな社会貢献です。

日本糖尿病協会は
国民の健康増進を目的とした公益法人です。
会員は、医療スタッフだけでなく
患者さんも啓発活動等の事業運営に参加できます。
人と人とのつながりが未来を変える。
あなたも一緒に日本の糖尿病対策を
考えてみませんか？

ホームページ、
facebookでも
情報を公開中

- ◎ 予防・治療に役立つ情報
- ◎ 「登録医・療養指導医」「登録歯科医」「医療施設」の検索
- ◎ イベント開催の情報

日本糖尿病協会

検索

www.nittokyo.or.jp
www.facebook.com/nittokyo



医療に従事される方もぜひご入会ください。

療養指導のレベルアップに向けて

日本糖尿病協会 HP
医療スタッフの方へ



糖尿病療養指導のための専門誌「DM Ensemble」

「DM Ensemble」(ディーエム アンサンブル)は、糖尿病のチーム医療に携わるすべての方々を対象とした療養指導者向け雑誌です。毎号、糖尿病診療の最新情報や職種ごとの重要トピックや症例クイズなどをビジュアル感あふれる誌面構成でお届けします。

ウェブサイトと
連動



年4回発行
定価990円(税・送料込)
会員価格年間購読料
1,800円(税・送料込)

日本糖尿病療養指導学術集会

従来の職種ごとの専門的な学術集会とは異なり、糖尿病チーム医療に携わる様々な職種が一堂に会し、ディスカッションを行うワークショップ形式が中心です。一般的な発表会ではなく、多職種が交流できるスモールグループを多用し、相互理解を促進します。



登録医・療養指導医制度 登録歯科医制度

糖尿病診療の質の担保と標準化による患者さんのQOLの向上や、医科歯科連携による合併症予防を目指した登録医制度を設けています。



糖尿病教育資料の開発・提供

糖尿病カンパセーション・マップ™ や療養指導カードシステム® など、ユニークな糖尿病教育資料を提供しています。

地域のCDE活動の支援

全国各地で進められている地域の糖尿病療養指導士(CDEL)の活動を支援し、どこでも質の高い療養指導が受けられることを目指しています。

入会方法は2種類 どなたでも入会できます。

- どちらの方法で入会しても日本糖尿病協会の会員です！
- 糖尿病情報誌「さかえ」が毎月無料で購読できます。

「友の会」への入会

「友の会」とは？

各地の医療機関ごとに、糖尿病患者さんとその家族、医師、看護師、栄養士などの医療スタッフで作られています。

友の会

勉強会などで
知識を深めることが
できます。

親睦会などで
患者さん同士の交流が
できます。

都道府県
糖尿病協会が開催する
地域のイベントに参加
できます。

◎糖尿病についてもっと詳しく知りたい方 ◎ともに糖尿病と向き合う仲間が欲しい方

➡ まずは通院されている医療機関に
お問い合わせください。※

➡ 「友の会」は5人以上の会員を
集めれば設立することができます。

- 日本糖尿病協会、または、お近くの都道府県糖尿病協会にご相談ください。
 - 「友の会」ごとに活動内容が異なるため会費は一律ではありません。
- ※通院されている医療機関に友の会がない場合でも、都道府県協会が設ける友の会に入会できる場合があります。

本部会員として入会

- 糖尿病情報誌「さかえ」をご自宅にお届けします。
- 活動に参加するお時間のない方でもOK!
- 日本糖尿病協会が開催するイベントに参加できます。

本部会員

◎まずは「さかえ」を読みたい方
◎おかけの医療機関に「友の会」がない方

➡ 日本糖尿病協会事務局で
受け付けています。

詳しくはこちらで!!



ご入会のお申し込み、お問い合わせは、電話・ファックス・ウェブ・Eメール でお気軽に

☎ 03-3514-1721

FAX 03-3514-1725

💻 www.nittokyo.or.jp

✉ office@nittokyo.or.jp